

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 合志技研工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・多様性検討委員会で多様性を享受する活動を展開 ・定期的にハラスメント教育を行っている。 ・企業倫理改善窓口で苦情を受け、適切な対応を行っている。 ・メンタルヘルス相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生防災委員会を設置し、定期的に工場内の安全パトロールを実施している。 ・新規設備導入時及び改造時にリスクアセスメントを実施している。 ・職場での心理的安全性実現に向けた管理職教育や啓発活動を実施している。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・特別休暇(慶弔休暇等)を非正規従業員まで対象とるように見直しを図るなど、従業員の公正な待遇を行っている。 ・労使にて同一労働同一賃金について問題がないか確認を行い、協議する場を設けている。					5.5				8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間や有給休暇取得の管理を徹底する事で、年次有給休暇取得率100%(要取得日数分)を達成している。 ・育児、介護に伴う諸制度を法令を上回る条件で導入している。(家事や育児への積極的参画などの環境を整備)			3		5.5				8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・教育訓練管理規程、教育体系、訓練促進委員会を設置し役職や階層に応じた研修を実施している。 ・研修に係る費用は会社が負担し、外部研修受講や資格取得に挑戦しやすい環境を整えている。				4	5.5				8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康づくりイベントを開催している。(2回/月) ・会社が提供する食事のおかずには減塩、低糖質のお米(マンナンご飯)を使用している。 ・メンタルヘルス相談窓口を設置している。			3						8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・多様性検討委員会を設置し従業員へ多様性全般及びハラスメント等の教育を行っている。 ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し運用している。 ・支援学校からインターンシップ生を定期的に受入れている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・食堂利用時間を2シフトに設定し3密を回避している。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対応へのルールを全従業員へ周知している。 ・ウェブ会議、ウェブ研修を推進している。			3						8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・DX推進チームを組成し、業務改革に向けて取り組んでいる。									8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・プライト企業の認定を受けている。(2016年認定)			3	4					8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 合志技研工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得している。 ・新規化学物質(薬品、塗料、油等)の導入時(新規購入)は化学物質管理要領に基づいて実施している。 ・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エネルギー使用量の管理シートを用いCO2排出量を算出し、施策立案・実行している。 ・環境負荷の低い燃料への切替、業務効率改善による工数削減などを実施しCO2排出量削減に取り組んでいる。							7.3							13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・事業活動温暖化対策計画書制度に基づき計画書を提出・実行している。 ・エネルギー使用量の管理シートを用いCO2排出量を算出し、施策立案・実行している。 ・温室効果ガス排出量の削減を考慮した設備を導入している。(エアコン、LED照明、脱水機:設備機器等)			2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・有害物質が外部に流出しないよう日々管理している。(大気、水質等を設備点検表や作業日報で日々管理) ・梱包資材等の再利用や社有車のエコドライブを通じて生物多様性保全に配慮している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ごみの再生利用を促進している業者を選択している。 ・工場内における資源の再生利用を促進している。(表面処理工程から出る水のリサイクル、蒸気ドレンの回収等) ・電子化を推進し紙資源削減に取り組んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・排水クローズドシステムを導入し、工業排水を外部へ出さない仕組みを構築している。 ・環境目標を定め、環境改善実行計画書を策定し活動している。(水使用量削減) ・節水機器の使用や設備等で適正な水量管理を行っている。 ・くまもと地下水財団に加入している。(2012年~)			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・製品購入時、グリーン購入を推進している。 ・グリーン購入法適合商品の購入目標を設定し取り組んでいる。											9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・食事のご飯の量は個人毎で決めて、ご飯の盛り過ぎロスをなくす取り組みを行っている。(シャリ弁ロポ導入) ・当日の食堂利用者数を事前に把握し食数の調整を行っている。			1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・敷地内の空き地に芝張りや植栽を行っている。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・環境負荷の低い設備を導入している。(エアコン、LED照明等) ・太陽光パネルを設置し、再生エネルギーに寄与している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・従業員を対象に海洋プラスチックごみ問題を含めた環境教育を実施している。 ・プラスチック再利用のごみ袋を使用している。 ・河川、湖、浜辺の清掃活動に参加している。													12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・自動車からバイクへの通勤を推奨している。 ・社用車にハイブリッド車を導入している。 ・県、市に向けて会社周辺に公共交通機関の整備を申し入れている。											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・CO2排出量削減計画を策定し、2050年CO2排出量実質ゼロに向けて継続的に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 合志技研工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を取得している。 ・社内の品質マネジメントを構築し、社独自の品質基本ルールを策定運用している。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・安全衛生防災委員会、多様性検討委員会の両委員会合同で製造現場に於ける作業姿勢などの高齢者疑似体験を実施。 (エルゴノミクス観点モデル/ライン検討、加齢による身体機能への影響確認) ・車いすに乗りし、社内の段差等不具合箇所の洗い出し、改善実施。 ・オストメイトトイレの設置。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・地産地消を推進し、会社提供の食事は県産の原材料を優先的に使用している。 ・地産地消イベントとして地元(合志市)の生産者と連携して惣菜を従業員へ提供している。								7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●										7				12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・二輪車(バイク)の排ガス規制に対応した製品(キャタライザー)の開発、製造を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●																					
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域清掃活動及び会社周辺の清掃活動を定期的に行っている。 ・熊本豪雨被災地へのボランティア活動を行った。 ・地元(合志市)の図書館、漫画ミュージアムへの支援金贈呈。 ・日本赤十字社への義援金贈呈や社内献血活動(年数回)。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・消防計画に基づき消火、避難、通報訓練を定期的実施。(1回/年) ・避難経路、避難場所、緊急時の連絡ルートを整備し全従業員に周知を行っている。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・従業員が地域消防団の活動に参加しやすい環境づくりに努めている。(特別休暇制度あり)	1.5			3	4						10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でSDGsに関する勉強会を実施している。(新入社員、管理職等)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・高校生、大学生のインターンシップを積極的に受け入れている。 ・小学校、中学校の工場見学を受入れている。				4						8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の生徒、学生の工場見学やインターンシップへの協力を行い、積極的に雇用を行っている。 ・若者の県外流出に歯止めをかけるため発行される「発見! たんけん! 熊本県~中学生版~冊子」に掲載:2021年12月掲載予定。 (熊本県内中学校108校配布) ・<まもと経済Debutに求人記事を掲載。 ・会社CM放送、熊本駅及び阿蘇くまもと空港に電子広告掲載。				4.4							8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●																					17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。